

風

かぜ カゼ 2003.10-17発行No. 62

◇報恩講さんは11月10日の午後1時から

親鸞聖人のご命日（弘長2.11/28）をご縁としてその恩徳をたたえ、報恩の誓いを新たにす法要が報恩講なのです。今年は数えて742回忌に当たります。ご本山では旧暦の11/28を新暦の1/16に替え前後一週間に亘り全国の門信徒参集のもと、大々的に執り行われます。従って全国の寺院1万余か寺ではご正忌（1/16の本山での報恩講）の前に「おとりこし」報恩講（No.38号参照）と位置づけて法要を勤修します。当山での「おとりこし」は11/10となのです。築地本願寺は11/11～16の一週間です。お参りください

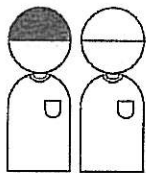
◇坊守のこと

先号で住職の呼び名について書きましたが、住職のオクサンは「オクサン」でいいんですか。と、早速問い合わせがありました。真宗の寺院では多くの場合「坊守(ほうしゅ)」と呼んでもらっています。他宗では、「大黒さん」と呼ぶところもあるようですが、矢張り「坊守」の呼称のほうがひびきもいいです。住職共々よろしくお願ひします

◇今月の安楽寺伝道掲示板

幸福は

作るものでなく
いただくもの



105-0014

東京都港区芝1-12-18 安楽寺 03-3451-1509